

(3) 被扶養者の特定健診の 受診率向上について

令和3年3月9日(火)



全国健康保険協会 熊本支部
協会けんぽ

被扶養者の特定健診について

被扶養者特定健診受診率について

■現状

- ・支部目標受診率の達成に至っていない



第2期データヘルス計画中間評価 目標30.0%
令和元年度 実績23.4%

- ・協会けんぽ内の受診率順位が低い

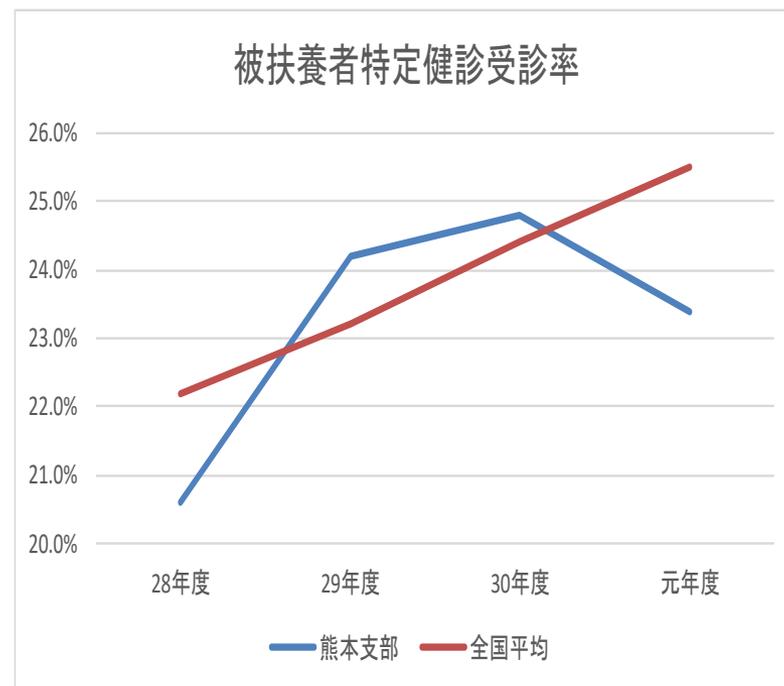


令和元年度、全国47支部のうち35位

- ・被扶養者の健診は、被保険者の健診と違い
事業所から受診を促す働きかけが無く、被扶養者
本人の意思任せになっているのが実情

■今年度、当支部で実施した主な対策

- ・協会けんぽ主催集団健診
- ・自治体主催がん検診の時期に合わせた受診勧奨



	28年度	29年度	30年度	元年度
熊本支部	20.6%	24.2%	24.8%	23.4%
全国平均	22.2%	23.2%	24.4%	25.5%

自治体主催がん検診に時期を合わせた受診勧奨

■ 事業概要

県内の市町村が主催する特定健診で、協会けんぽ被扶養者が特定健診を受診できるよう整理済み

協会けんぽ

市町村

自治体主催
がん検診

協会けんぽ
被扶養者

受診勧奨文書を発送
(自治体主催のがん検診
会場で特定健診を受診
できることを記載)

「特定健診」と
「がん検診」を受診

《勧奨文書例》

料金後納
郵便

受診で見つけよう 未来の安心！
特定健診×がん検診

令和2年7月原則により被災された方へ心よりお見舞い申し上げます。

ご案内している健診は、**人吉市**に住居票がある
被扶養者(家族)の方が対象です。
(40～74歳)

※健診を問わず、いただけるのは、要診日に協会けんぽの被扶養者(家族)の資格がある方に限ります。
※今年度すでに特定健診を受診された方につきましては、ご容赦願います。

■ 特定健診×がん検診の日程

日程	会場	対象地区
9月	21日 月	高瀬上町、高瀬下町、裏野町
	22日 火	本願成寺町、高瀬成寺町
	27日 日	五里町
10月	15日 木	人吉市保健センター 柳屋町、上青井町、中青井町、下青井町、城本町、会ノ原町、井ノ口町
	16日 金	二日町、五日町、七日町、九日町、大工町、藤屋屋町、駒井田町、土平町、灰久保町、新町、北野町、寺町、南町、田町、上原町、藤町、原成町、葛ヶ尾町、中尾町
	24日 土	下原田町(長谷・瓜本田)、上原田町(上原・尾崎・牛塚・高瀬・馬栗野・尾崎・馬水)
	26日 月	宝来町、矢野町、上水野町、下水野町、上戸越町、下戸越町
	14日 水	大畑町公民館 奥津田町、上津田町、下津田町、上田代町、下田代町、大畑町、大畑藤町、大野町
	11月 8日 日	西瀬小学校 下城本町、柳島町、上藤原町、下藤原町、重目町、中津町小・西山

申し込み方法

がん検診申し込み済みの方	特定健診の事前予約は必要ありません。 がん検診当日、受付にお申し込みください。
がん検診の申し込みをまだされていない方 もぜひお電話にてお申し込みください。	人吉市保健センター 平日8:30～17:15 ☎0966-24-8010

■ 課題

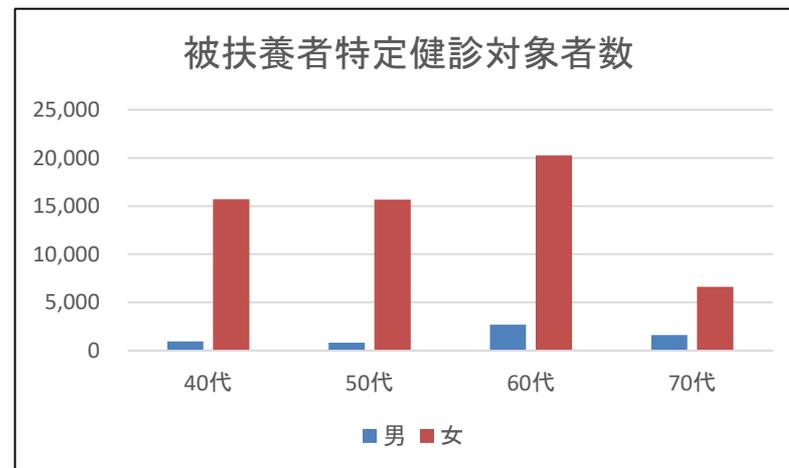
・お住いの自治体で「特定健診とがん検診を同時に受けられること」がこの受診勧奨の最大のメリットです。しかしながら勧奨にあたって、勧奨文面でどのような表現が目を引くのか、また、行動変容に効果的な表現があるのか掴みかねている。

経年的な受診状況から見た未受診者の状況

■40歳以上75歳未満の被扶養者特定健診対象者数(令和2年10月現在)

《表1》

年代	男	女	計	割合
40代	942	15,726	16,668	25.9%
50代	816	15,698	16,514	25.6%
60代	2,688	20,274	22,962	35.7%
70代	1,626	6,625	8,251	12.8%
計	6,072	58,323	64,395	
割合	9.4%	90.6%	100.0%	



・対象者の男女比は、1:9で女性が多い。

・対象者の年代別の構成は、60歳代が35.7%で最も多い。

・協会けんぽの加入は75歳到達までであるため、70歳代の割合は12.8%と少ない。

経年的な受診状況から見た未受診者の状況

■経年的な受診状況から見た未受診者の割合(令和2年10月現在)

《表2》・未受診の状況を、条件1～条件5に分類

- ・条件1から条件5まで設定。
- ・表中の、「○」は受診、「×」は未受診。

例)条件1の場合
 平成30年度 未受診
 令和元年度 受診
 令和2年度 未受診

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
条件1	×	○	×	
条件2	○	×	×	
条件3	○	○	×	
条件4	×	×	×	直近3年間では受診が無い者
条件5	×	×	×	資格取得後、過去受診が無い者

《表3》・上記《表2》の条件1～条件5の分類にかかる、対象者数に占める未受診者の割合

	対象者数			未受診割合		
	男	女	計	男	女	計
条件1	131	2,358	2,489	0.2%	3.7%	3.9%
条件2	170	2,727	2,897	0.3%	4.2%	4.5%
条件3	238	4,555	4,793	0.4%	7.1%	7.4%
条件4	283	4,773	5,056	0.4%	7.4%	7.9%
条件5	2,461	22,078	24,539	3.8%	34.3%	38.1%

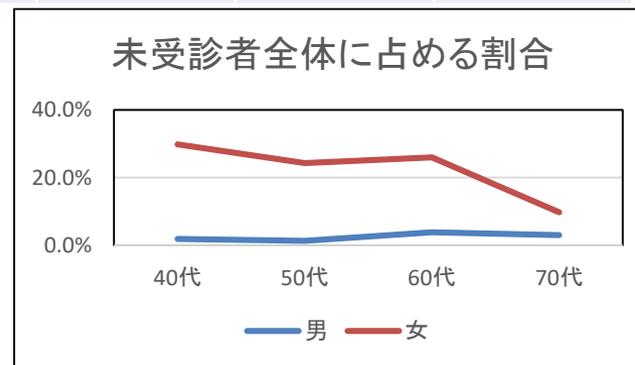
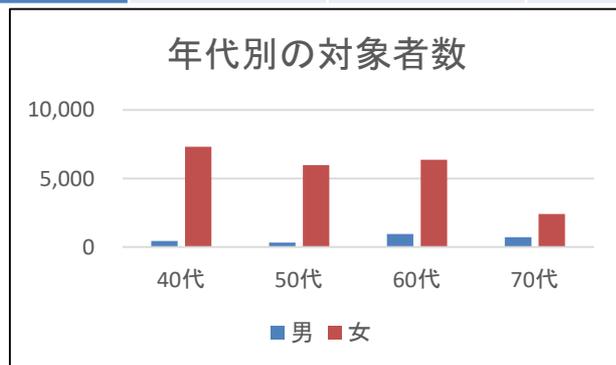
・最も未受診者の割合が多いのは条件5(資格取得後、過去受診が無い者)の38.1%。資格取得後、過去受診が無い者がこれほど多いものか疑問あり。短時間勤務(パート)等で勤務先の健診を受けているため未受診である可能性も考えられる。

・条件1～条件4の未受診者全体に占める割合はいずれも3.9%～7.9%と条件5と比較すると低い割合であった。

経年的な受診状況から見た未受診者の状況

《表4》・上記、条件5(資格取得後、過去受診が無い者)における年代別未受診者の割合

	対象者数			未受診割合		
	男	女	計	男	女	計
40代	455	7,320	7,775	1.9%	29.8%	31.7%
50代	322	5,982	6,304	1.3%	24.4%	25.7%
60代	950	6,385	7,335	3.9%	26.0%	29.9%
70代	734	2,406	3,140	3.0%	9.8%	12.8%
計	2,461	22,093	24,554	10.0%	90.0%	100.0%



- ・40歳代が最も未受診者の割合が多かった
- ・70歳代が最も未受診者の割合が少なかった。
- ・女性の割合が高い。

・40歳代から60歳代までの対象者が多い。資格取得後、過去受診が無い者の中には、短時間勤務(パート)の方が多く含まれる可能性あり。

被扶養者の特定健診について

■ご意見いただきたいこと

ア 「自治体主催がん検診に時期を合わせた受診勧奨文書」の効果を向上させるためには行動変容を促す表現が十分でないと考えております。「自治体主催がん検診に時期を合わせた受診勧奨文書」にかかる紙面の行動変容効果向上についてご意見をお願いいたします。

イ 短時間勤務(パート)等で事業所に勤務している方の健診結果を提供していただくには、事業所にどのような依頼を行っていくことが効果的か。また、そもそも短時間勤務の方は事業所で健診を確実に受診しているものか、など、短時間勤務の方に関する対策についてご意見をお願いいたします。